

# 令和8年（2026）3月 入域観光客数概況（確定版）

97万7,900人  
対前年（R7）同月比 +6万5,300人、+7.2%  
～3月としては過去最高～

【更新履歴】①令和8年4月27日速報版公表  
②令和8年6月25日確定版公表

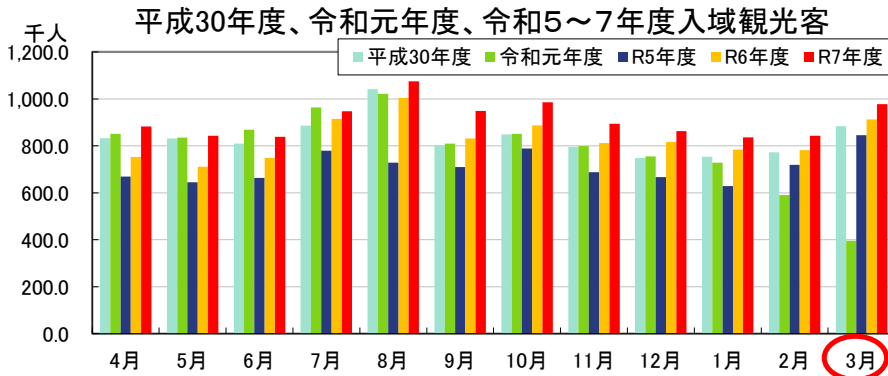
※ 外国人観光客数の国別の内訳及び確定値については、出入国在留管理庁公表資料を参照しており、同庁公表後に県の公表となります。そのため、6月公表の本確定版において、外国人観光客に係る「入域状況」、「国籍別入域状況」及び「空路・海路の国籍別入域状況」を2枚目に追加しています。

## 入域状況

入域観光客数（R6年度と※H30年度との比較）

区分	R7年度	R6年度	増減数	増減率	構成比	※H30年度
国内客	738,300人	716,200人	+ 22,100人	+ 3.1%	75.5%	657,400人
空路	735,700人	712,500人	+ 23,200人	+ 3.3%	75.2%	649,600人
海路	2,600人	3,700人	△ 1,100人	△ 29.7%	0.3%	7,800人
外国客	239,600人	196,400人	+ 43,200人	+ 22.0%	24.5%	226,600人
空路	177,900人	138,000人	+ 39,900人	+ 28.9%	18.2%	142,100人
海路	61,700人	58,400人	+ 3,300人	+ 5.7%	6.3%	845,000人
合計	977,900人	912,600人	+ 65,300人	+ 7.2%	100.0%	884,000人

※外国客には、海路における乗務員等20,200人を含む。



## 国内客 入域状況

3月は、春休みによる旅行需要の高まりから航空会社の臨時便や地方チャーター便の運航があったことから、前年同月を上回った。特に、東京・福岡・名古屋方面からの観光客は過去最多を記録し、国内客総数においても過去最多となった。

## 国内客 地域別入域状況

区分	R7年度	R6年度	増減数	増減率	構成比
東京方面	360,600人	341,100人	+ 19,500人	+ 5.7%	48.8%
関西方面	148,800人	150,000人	△ 1,200人	△ 0.8%	20.2%
福岡方面	95,500人	88,700人	+ 6,800人	+ 7.7%	12.9%
名古屋	69,200人	66,800人	+ 2,400人	+ 3.6%	9.4%
その他	64,200人	69,600人	△ 5,400人	△ 7.8%	8.7%
合計	738,300人	716,200人	+ 22,100人	+ 3.1%	100.0%

参考:国内線経由入域外国人数

地域別	R7年度		R6年度		主要国・地域
	人数	シェア	人数	シェア	
北米	25,900	56%	14,000	53%	アメリカ合衆国、カナダ等
ヨーロッパ	7,600	17%	4,000	15%	イギリス、ドイツ、フランス、スイス、イタリア、スペイン、ベルギー、オランダ、ポーランド、オーストリア、チェコ、デンマーク、スウェーデン、ロシア等
アジア	4,900	11%	4,100	16%	中国、香港、台湾、韓国、ASEAN、インド等
オセアニア	600	1%	700	2%	オーストラリア、ニュージーランド等
中米・南米	200	0%	100	0%	ブラジル、メキシコ、アルゼンチン等
その他	6,700	15%	3,600	14%	
合計	45,900	100%	26,500	100%	

※航空会社ヒアリングにより推計値を算出(推計方法が異なるため、年度比較に留意)。  
 ※推計値のため、国内客数に対する厳密な内数ではない。

外国客 入域状況

3月は、航空会社が2月から新規就航・運航再開した台湾路線が好調であることのほか、台湾発着のクルーズ船の寄港回数が増加したこと等から、前年同月を上回った。特に台湾・韓国からの観光客は過去最多を記録し、外国客総数においても過去最多となった。

トピック ▶【香港】グレーターベイ航空は那覇ー香港路線(7月11日～10月24日)を1日1往復で新規就航予定。

外国客 国籍別入域状況

区分	R7年度	R6年度	増減数	増減率	構成比
台湾	116,000 人	79,000 人	+ 37,000 人	+46.8%	48.4%
韓国	50,600 人	41,400 人	+ 9,200 人	+22.2%	21.1%
中国本土	4,800 人	16,700 人	△ 11,900 人	△71.3%	2.0%
香港	17,900 人	13,700 人	+ 4,200 人	+30.7%	7.5%
アメリカ	5,600 人	6,900 人	△ 1,300 人	△18.8%	2.3%
タイ	2,400 人	2,200 人	+ 200 人	+9.1%	1.0%
シンガポール	2,600 人	2,000 人	+ 600 人	+30.0%	1.1%
その他	39,700 人	34,500 人	+ 5,200 人	+15.1%	16.6%
合計	239,600 人	196,400 人	+ 43,200 人	+22.0%	100.0%

※「その他」には、海路における乗務員等20,200人を含む。

外国客 空路・海路の国籍別入域状況

区分	空路				海路			
	R7年度	R6年度	増減率	構成比	R7年度	R6年度	増減率	構成比
台湾	88,600 人	60,500 人	+46.4%	49.8%	27,400 人	18,500 人	+48.1%	44.4%
韓国	50,500 人	41,300 人	+22.3%	28.4%	100 人	100 人	+0.0%	0.2%
中国本土	4,700 人	9,300 人	△49.5%	2.6%	100 人	7,400 人	△98.6%	0.2%
香港	16,500 人	13,600 人	+21.3%	9.3%	1,400 人	100 人	+1300.0%	2.3%
アメリカ	3,800 人	3,100 人	+22.6%	2.1%	1,800 人	3,800 人	△52.6%	2.9%
タイ	2,400 人	2,200 人	+9.1%	1.3%	0 人	0 人	-	0.0%
シンガポール	2,500 人	1,900 人	+31.6%	1.4%	100 人	100 人	+0.0%	0.2%
その他	8,900 人	6,100 人	+45.9%	5.0%	30,800 人	28,400 人	+8.5%	49.9%
合計	177,900 人	138,000 人	+28.9%	100.0%	61,700 人	58,400 人	+5.7%	100.0%

※海路の「その他」には、乗務員等20,200人を含む。

外国客の地域構成比

